



R-38

仙台講演

ケア・リハビリ時の不安を一気に解消

ラインとスマホで読む! 胸部レントゲン・CT読影講座



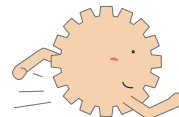
日時：2020年5月17日⑩ 10:00～16:10

場所：仙台市シルバーセンター（JR 仙台駅より徒歩）

講師：谷 崇史 先生（石巻赤十字病院）

対象：看護師・PT・OT・ST（左記以外でも受講可）

受講料：一般 9,800 円 会員 8,800 円（税込）

※先着順
定員になり次第締切

リスク管理に必須の画像をスイスイ読む裏技とは？

肺炎・気胸・心不全に肺水腫と、急変や状態悪化に直結する病態は早期発見が一番。でも、胸部の写真は複雑なので「一体どこを見ればいい!?」と悩んでいませんか？その悩みの解決策は、「線（ライン）を読むこと」。画像に隠された線を見れば、今までの自分の目がウソのようにスイスイ読めるからビックリ！さらに、リスク管理にゼッタイ必要な写真を手元のスマホで見ながら徹底理解。さあ、あなたも「ライン」をキーワードにしたユニークな講座を受けて、患者さんを安全に回復へと導いてみませんか？

画像の「ワカラナイ!」を解決する目からウロコの厳選プログラム

Line 1

まずはおさえよう!
レントゲン・
CT 画像の基礎

画像がどのように作られているかを知り、読影に役立つ基本的事項をおさえましょう。

- なぜ、いろいろな線がみえるのか？レントゲンの原理を知る
- 条件によってみえるものが違う CTのみかた
- 何が違うの？ヘリカル？マルチスライス？HRCT？

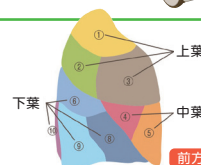


Line 2

正常画像における“線”～
3Dでとらえる胸部の
解剖とラインのでき方～

胸部画像を読影するには、胸部の解剖を立体的に理解しておくことが大切です。レントゲンとCT画像を組み合わせ、胸部の“正常”をイメージしましょう。

- 胸郭・横隔膜・気管・心臓・血管・肺葉・胸膜



Line 3

ドレーン・カテーテルと
“線”あってはならない
ラインのずれ

挿入物は正しい位置にあって初めて機能します。位置ずれが生じた時の危険から報告の仕方まで正しく理解。

- ライン、チューブ類の正常位置と位置異常～離床の前に見ておきたいこと～
- ドレーン挿入前後におけるCT画像のチェックポイント



Line 4

異常所見と“線”何が原因？
知っておきたい異常時のサイン

どのような線がみえたら異常？基本画像と異常所見を比較しながら解説します。

- 骨折線・皮下気腫・毛髪線・エアブロンコグラム・バタフライシャドウ
- シルエットサイン・蜂巣肺、signet ring sign、tram line ほか

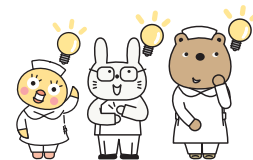
Line 5

疾患と“線”
重症化を
防ぐための
読影ポイント



異常所見を読めても、そこから病態を予測できなければ臨床に活かせません。このコマでは、代表的疾患の画像所見をわかりやすく解説し、スグに活かせる読影手順を学びます。

- 肺野が白い＝肺炎ではない！見逃してはならないサインはこれだ
- 心臓が悪い！CTRの上昇・肺水腫のレベルはここで見極めよう
- 「真っ黒」はかえってアブナイ！気胸と肺嚢胞（ぶら）の見極め
- 姿勢で変わる胸水の見え方～エコー所見とあわせて胸水を見破る～ ほか



Line 6

“今でしょ”はもう古い!?
前の状態と今の比較で見る
離床時期の判断

症例形式

画像は今の状態だけでなく、前と比較することが大切です。このコマでは画像の変化に着目し、安全かつ効果的な介入時期を考えていきます。

※スマートフォンで閲覧する画像は加工された公共閲覧用の教育素材を使用します。※この講座は離床アドバイザー習得コースの理論系1単位を取得できます。

受講方法

- ① ホームページよりオンライン登録
- ② 添付の申し込み用紙に記入の上、FAX または郵送
申し込み用紙はホームページからもダウンロードできます

日本離床学会

検索

お問い合わせ・お申込先

臨床を元気に！ 日本離床学会

〒102-0073 東京都千代田区九段北1-2-12 ブラーレルビル2F

ホームページ <https://www.rishou.org/>TEL 03-3556-5585 FAX 03-6272-9683 Eメール jsea@rishou.org